



▲家族の応援あつての消防団！パパがんばれ！（志免町消防ポンプ操法大会）

議会で拙速との指摘を受け	2
“町は議案撤回”	
委員会報告 西小分離新設・増築などについて	5
一般質問 ここが聞きたいズバリ町政を問う	6
臨時議会 妊婦健診14回無料化実現	11
あの質問は どうなったの？	13

わが町のきらっとさん！

結成10周年記念コンサートの開催（平成21年10月）予定。
<http://plaza.rakuten.co.jp/simesui/> もご覧下さい。
いつも幸せのメロディーを奏でるグループを紹介します。



志免中学校・志免東中学校の吹奏楽部OBが中心となり、2000年1月に結成され、現在20人を超えるメンバーが志免町内外で活動をされています。

志免吹奏楽団



小中学校の吹奏楽部の水準は全国大会に出場する程高いものがあります。

その中、指導の先生がおられなくなった、南小中学校の吹奏楽の指導や楽器の管理などの協力もボランティアで全面的にサポートされているとのこと。

これからも、住民の皆さんに音楽で潤いを与えて頂きたい。そして志免町の吹奏楽の発展に寄与し続けてほしいと願っています。

お知らせ 次回の定例会は 9月4日より

傍聴に是非お越しく下さい。

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会のひとつです。
是非お越し下さい。車椅子席もあります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

「議会だより」についての **ご意見をお待ちしております。**

TEL 935-1001 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です。

E-mail: gikai@town.shime.lg.jp



議会広報特別委員会

前回発行の第52号議会だよりを全国町村議会広報コンクールに応募します。

5月13日、町村議会広報クイックで高い評価を受けた議会だよりの研修に、三潴郡大木町広報委員会が視察に来られました。

在職10年の表彰を受けられました。



大西 議員 古庄 議員 西川 議員 池邊 議員 吉田 議員 牛房 議員

お知らせ

政治家は、暑中見舞い等の挨拶状を出すことが禁じられています。
また、初盆や夏まつりなどへ金品を持参・要求することも禁止されています。

議会で拙速との指摘を受け 町は議案撤回!

第4回
定例会

平成21年度 一般会計補正予算(第2号)

賛成多数で可決 (賛成13:反対1) 欠席1

【賛成】堤、助村、丸山、吉住、池邊、牛房、大西、西川、吉田、大林、熊本、二宮、末藤
【反対】稲永 【欠席】大熊

617万3千円増 総額94億4,192万円

※問題を抱える子ども等自立支援事業(教育相談室)(子どもの権利相談室)が県に認められたもの。
県からの歳入。

補正の主なもの

- DV被害者のための定額給付金 **42万円**
- DV被害者のための子育て応援特別手当 **18万円**
※配偶者からの暴力から逃れて、経済的に厳しい中、自立に向けて努力をしているDV被害者に対して、
住所地に居住していないことによって定額給付金などを受けられない被害者への支援。
志免町独自のもの。
- 不登校の子ども達のためのヤングサポーター **65万円**
- シーメイト 多目的広場管理委託 **25万円**

特別会計補正

- 国民健康保険 (全員賛成)

8,200万円増 総額42億9,200万円

平成20年度決算の結果、歳入赤字となったため

6月定例会は、6月12日から22日まで11日間の会期で開かれました。

21年度の補正予算・国民健康保険税条例の改正など議案5件(可決3件、撤回2件)、
請願2件、意見書1件について審議しました。一般質問は6月15日、16日の2日間、
9人が行いました。

意見ふつとどう?

2議案撤回!!

一般会計補正予算

撤回・再提案

(賛成多数 賛成13・反対1)
欠席1

審査の過程で多目的広場が整備され、今後どのように
使用されていくのか分からない状況で、事務所棟などの
新設工事に反対意見が多数出たことを受け、町が撤回、
シーメイト屋外整備工事140万1000円、備品13万
6000円を削除して再提案される。

総合福祉施設

「シーメイト」条例の

一部改正を撤回

(賛成多数 賛成13・反対1)
欠席1

シーメイト(総合福祉施設)の運営上、エントランスホー
ル、多目的広場に使用料を課すことについては、いろ
ろな角度から精査すべきとの議会の審査意見を踏まえ、
拙速であったとして条例提案が撤回。

国民健康保険税の一部改正

減免の対象は「天災地変等」とされているが、
現在の雇用失業情勢をふまえ、「天災地変その他
特別の事情」に改める。

(全員賛成)

中央小学校体育館補強・

大規模改造工事決まる

金額 1億3230万円

(アルシス・飯田特定建設工事共同企業体落札)

(全員賛成)



▲老朽がはげしい志免中央小の体育館

学校教育課より報告

未発表であった公立学校の1次耐震診断の公表
は、住民の不安をおおる恐れもあり、郡内で歩調
を合わせたことである。現在、より精密な2
次診断を行い、整備を順次行っていく。

総務文教常任委員会

教育行政と 主要施策

『学校教育では、2学期制を基盤とし義務教育9年間を見通した教育活動のあり方を見直し、児童・生徒のニーズに応じた教育内容に取り組む。』

そのためには、家庭や地域に信頼される学校でなくてはならない。教職員の指導力を高めることが大切であり、安心して学べる学校づくりの推進が不可欠。また学校図書は、国の予算措置以上に

購入されている」と報告を受けた。

社会教育では、アクション福岡活用事業が、多くの住民に周知されるよう要請をした。

行財政改革

『協働事業の推進では、ボランティアコーディネーターが設置され、シーメイトの情報コーナーに窓口を置く。ボランティア団体や個人に対する受けや情報交換を行うなど支援体制をつくる。』

人材育成では、職員の育成に向けて、能力評価と実績評価について試行が行なわれている。能力評価は平成22年度から本格実施』

予算基盤の構築

『行政評価の結果をもとに成果を検証、限られた資源を分配し、まちづくりが停滞しないよう配分すること。成果の出ている事業は廃止。さらに行政サービスの質を向上させる』



▲まちづくり支援室シーメイト内情報室に設置

厚生常任委員会



▲先生のお話し ながいなあ(亀山保育園)

学童保育と 保育園民営化

『保育園待機児数は44人。西校区に建設されるマンションに定員60人の保育園申請が出ている』計画的に待機の解消を図るよう提言している。

『学童保育については、3月28日に学童保育連合会設立総会開催。会則、役員も決まり、順調に進んでいる』委員会としては経過を見ていく。

医療制度改革と 健康づくり

改定の影響等については、今後審議を重ねていく。

特別養護老人ホームの待機状況は志免町98人。ホームの指定は県が行なっている。

高齢者保健福祉計画を策定し、整備を進めていくとのこと。

療養病床再編成では、円滑な転換によって追い出しにつながらないことが前提。

社会的入院をなくし、在宅が可能になる支援体制が求められている。

『医療制度改革では、保険料滞納で無保険状態になっている中学生以下の子どもは、有効期間6ヶ月の短期保険証を交付する』

新型インフルエンザでは、第2波も予想されるので、しっかりと対策に取り組むよう要望。それに対し、『鳥インフルエンザ等も想定し、行動計画を策定、対策を固めて行く』とのこと。

委員会報告 (調査・研究)

町の重要な課題

建設常任委員会

ゴミ回収問題について熱く協議

『プラスチック製容器包装類の新規分別、収集日と収集時間の変更により住民の戸惑いが多い。またプラ製容器包装類の回収日を増やして欲しいとの要望が多い。しかしリサイクルセンタールの選別ラインの関係、

人件費などの問題があり、今後検討していくとのこと。

袋を大きくして欲しいとの要望もあるが、約4分の1が可燃ゴミ、分別を正しくすれば、袋に余裕ができるのではないかな等検討している』リサイクルに対する理解を得るには非常に時間がかかる。

上下水道の経営

『桜丘の公共下水道接続は、4月1日に切り換え完了。』

下水道普及率は98.9%、水洗化率は90.7%となっている』



▲プラの新規分別(宇美・志免リサイクルプラザ)

議会運営委員会

予算特別委員会については、全予算を全員で審査し、正副委員長も一年間体制でやって行くこととした。

議会基本条例に関しては、先進地の26自治体にアンケート調査を行なった。内容については、今後審議をしていく。

志免西小学校の分離新設・増築等調査特別委員会

西小学校は大型マンションの建設などにより、1,000人を越える大規模校となる。この課題を解決するため、児童・生徒の動態調査をもとに調査研究を行った。増築・分離新設の問題、概算工事費の対比などの説明を受けた。委員より広域での通学区域の見直しや、他の自治体との教育事務の協力について意見が出された。

合併問題調査特別委員会

核となる粕屋町の動向を見守っていたが、現在も進展の様子は無い。委員会の存続については、国の地方制度改革の動きを見ることとし継続。調査研究をする。

福岡都市圏広域行政調査特別委員会

空港問題については、国の決定が出ており終結することとし、障害者の就労支援については、町長に広域的な啓蒙活動を行なうことを要請した。

志鋺跡地対策特別委員会

21年度のボタ山賃貸契約の報告を受けた。ボタ山の開発推進については、野球のグラウンド、または自然の森公園として利活用してはとの意見が出た。

ここが聞きたい

ズバリ町政を問う

一般質問は議員個々の自由編集（会議録にもとづき）で掲載しております。
詳細は会議録をご参照ください。掲載は質問順としています。

生活環境

プラの袋を大きく

答弁：状況を把握したい

大熊 則雄 議員



大熊 新しいプラスチックの袋が小さいので、大袋を作ることができないか。

生活環境課長 資源の再利用は人類に課された大

きな課題です。プラ袋に2割から2割5分の可燃ゴミ、プラマークがついてない物や汚れた物が混入しており、袋が小さいと言われていると思われる。当面は複数の袋の使用で御協力をお願いしたい。

通学路の安全対策

答弁：今後見直しをする

大熊 5月に信号機がない横断歩道で4人の中央

「その他の質問」

●多目的広場の活用

●シーメイトのサウナ中止の理由



▲プラのごみ袋

地方分権

自治組織の再生は

答弁：実現のため努力する

吉田 耕二 議員



吉田 国の財政は危機的な状況になっている。抜本的な財政再建を行うには、大胆な地方分権が必要との議論がある。そのような中、自治組織の再生は大変重要なテーマであるが、町長はその重要な状況になっている。抜本的な財政再建を行うには、大胆な地方分権が必要との議論がある。そのような中、自治組織の再生は大変重要なテーマであるが、町長はその重要な状況になっている。

「その他の質問」

●専門職の育成

●全国学力テストの公表

●裁判員制度に関連した法教育のあり方

●町長の教育への思い

行政と町民が手を携えて将来のまちづくりをしていくのが理想。そのような理想に向かって努力をしていく。

協働の自治

条例化への考えは!

答弁：機運の醸成に努める

二宮 美津代 議員



二宮 協働のまちづくりを地域コミュニティづくりに特化して進める手だては。

総務課長 具体的に提示はむずかしい。常設の住

民と行政のまちづくり会議で協議していく。

二宮 全住民の生活に係る問題である。町の施策に直結する課題に取組むためにも条例を制定し、行政・議会・住民の役割を明確にし、志免町独自の方策を考えるべきでは。

町長 現段階では協働事業実行計画書を策定し、それにそって進めたい。まちづくりの基本となる条例（志免町自治基本条例）の制定については、

まず、機運の醸成、その目的に向って住民の認識が高まった時に行いたい。二宮 機運の醸成のために何が必要か。

町長 私どもも含め、意識改革、啓蒙啓発を行い、さらに勉強していかねばならない。

「その他の質問」

●第5次総合計画の策定

●火災報知機設置に助成を

住宅用火災警報器を設置しましょう



▲火災報知器設置に助成を



▲男女共同参画をすすめよう

自治の確立 自治基本条例制定を

答弁：今は考えていない

堤 第5次総合計画策定方針体制が広報・ホームページで公表された。この取り組みを契機に自治基本条例を制定するチャンスと捉えては。



堤 久美子 議員

男女共同参画室の設置
答弁…展開できるか検討

堤 生涯学習2号館は、平均46%の稼働率、講座

経営企画課長 総合計画とまちづくりの計画と法規範的条例が、まちづくりという共通目的では一元化できる。
町長 時期を見て、必要であれば整備をしたい。
堤 町の特性を生かし、まちづくりができる。
町長 1号館に男女共同参画を推進する場所や、庁舎3階では推進する課の設置をしている。今後いろいろな考えたい。



丸山 真智子 議員

地域活性化

交付金の活用の仕方

答弁…該当する事業を検討

丸山 経済対策のふるさと雇用再生特別交付金は、人件費の10分の10が交付される。事業を始めるチャンスではないのか。
総務課長 内示額は2140万円。3年後からは補助がなくなる。どのよ

負担金で志免町をPR
答弁…アピールをし推進
丸山 観光連盟等に負担金を支出している。志免町の情報を「クロスロードふくおか」等で積極的

うな事業に生かせるか考えている。
丸山 町長のふれあいファーム構想、私が提案する物産館事業を行ったらどうか。
町長 模索していく。

に伝えて欲しい。
町長 堅坑櫓が福岡県の日本一大集合に取り入れられた。近代化遺産として評価が高まっている。さらに広報していく。志免町の紹介の仕方も見直さなければと思う。

- 「その他の質問」
- 行政経営改革に
- 焼却場跡地整備



▲「クロスロードふくおか」より



▲隣接する福岡市



牛房 良嗣 議員

市との提携

トップセールスを！

答弁…チャレンジする

牛房 政令市福岡に隣接する志免町は福岡市と連携を深め、ビジネスチャンスを町の活性化に活かすべきである。福岡空港問題は新滑走路を増設する事で決着、2千億円の巨大プロジェクトは動き出

した。志免町にかかわる事業に対しては、雇用の促進と地元業者の事業参加へ積極的なトップセールスの活動を切望する。
町長 空港の玄関口に位置する町であり、国県へアピールしていきたい。
牛房 もう一つの課題は福岡市の席田、月隈両地区と志免町の関係がある。両地区は志免町の生活圏下にあり一体である。ところが保育園、幼稚園、小学校、中学校は行政区

が異なるだけの理由で町と市の施設の相互利用は不可、その為にムダ金を使うことになる。首長同志の話しあいでは住民本位の行政へ仕組みを変えるべきである。
町長 福岡市に接している一番長い志免町、密接な関係を維持しチャレンジしたい。

広場の活用 堅坑櫓横グラウンドは

答弁：整備し改造したい

吉住 堅坑櫓横のグラウンドについて、グラウンドの名称は。
福祉課長 多目的広場と言います。
吉住 一ヶ月どの位の使



吉住 龍太郎 議員

用申し込みがあるのか。
福祉課長 今のところ殆どの方がまだ利用されていない状況です。
吉住 今の状況を見てどのように使用できると思うか。
町長 グラウンドの状況はいい姿をしておりません。フェンスの高さも2m位しかありません。
大きなフェンスをすれば多目的に使えると思います。あの形状の中で、これならできるとい

うなものを、皆様方にいろいろ提案していただければ整備することが出来ると思う。



▲シーメイト多目的広場



請願（要望・陳情）・意見書

請 願	請 願 者	内 容	採決結果
教育予算の確保と充実を求める。	柚上 孝子	教育は未来への先行投資であり、子どもたちがどこに生まれ育ったとしても、等しく良質な教育が受けられる必要がある。 国庫負担金の2分の1復元と耐震対策等学校施設費、就学援助、奨学金、教職員給与財源など教育予算を国全体として、確保・充実を図るよう要請する。	全員賛成で採択 国へ意見書を提出
志免交番移転設置に関する。	志免町交通安全指導員 志免町交番連絡協議会委員 高木 恒男	亀山交番廃止より5年有余がすぎ交番は町の東部より位置し、鏡・御手洗地区より遠隔で交番活動に支障があり、町民の安寧・安心・安全な町づくりを推進するためにも町の中央に移転を要望する。	建設常任委員会で継続審議

意 見 書	提 出 者	内 容	採決結果
ハローワーク機能の抜本的強化を求める。	大西 議員	・ハローワークの職員や相談員の増員に当っては、業務の実態に応じた適切な配分を行う ・夜間・休日の窓口業務の開庁を行う ・若者・学生などの就職相談機能を強化する など	全員賛成で採択 国へ意見書を提出

4月・5月 臨時議会

職員給与に関する条例の改正

平成21年6月に支給される期末手当(0・15月)・勤務手当(0・06月)減額。
特別職・議員・一般職すべての減額の合計は1860万円。

賛成多数(賛成10・反対5)

5月臨時議会

5月25日開催

21年度一般会計補正予算
歳入・歳出5575万円増額。総額を94億3575万円とする。
国の経済対策としての国からの交付金。
・緊急雇用創出事業(臨時職員の採用)
・妊婦健診14回無料など

全員賛成



緊急雇用対策により臨時職員の配置

国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の改正にともない、被保険者間の負担の公平および負担感が強い中間所得層の負担軽減を図るなど。

賛成多数(賛成13・反対2)

賛成多数(賛成14・反対1)

町税条例の一部改正

地方税法を改正する法律が公布され、施行されたため、町税条例の一部を改正。

4月臨時議会

4月28日開催



▲おやつ時間(亀山保育園)



末藤 省二 議員

新保育制度 民営化はやめよ

答弁…行革の指針で行う

末藤 現在市町村に保育の実施責任が課せられているが、制度改正により新しい保育の仕組みは、市町村の責任をなくし、利用者と保育所が直接契約を結ぶように変わる。現物給付から現金給付に

変わると、自治体は保育所には運営費は出さず、利用者に給付金、補助金を出す。つまり独立採算制で運営していかなくてはならなくなる。待機児童についてどのように考えているのか。

【その他の質問】
●無料低額診療の実施
●介護保険・新認定制度でどう変わるか

以外に給食費の実費負担及び保育の上限の期限など問題は山積している。民営化はやめるべきだ。
町長 民間でできることは民間で、行革の指針に基づいて民営化を進める。

行財政改革

税等の滞納金額削減

答弁：徴収の促進を図る

西川 税及び料金等の滞納欠損、滞納金額に対する思い、また滞納解消への対処方法はどのように考えているのか。



西川 蓉子 議員

町長 不納欠損及び滞納今後の運営を危惧する。

額が相当あり、志免町の財政状況から考えると非常にもつたないと思う。特に三位一体の改革等で税源移譲がされたがそれを徴収しないとなにもならない。県からの指導をいただきながら、徴収の促進を図っていく。

望山荘の今後の展望

答弁…廃止も含め検討を

【その他の質問】
●宅老所事業運営
●町有財産の無断使用は改善されたのか



▲望山荘の今後は

議会 あれこれ



▲新システムでの委員会風景…予算特別委員会

**志免町議会での
委員会開催は県下最多**
**委員会、
新システム導入で
年間200万円の削減
これも議会改革の二つ！**

議会では、議案や町の課題、事務・請願・事件を効率的に審議し、実を挙げるために委員会制度を採用しています。

志免町議会における委員会開催は、年間延べ1

66日（県資料より）、福岡県下町村議会の中でも一番多い開催です。（県下全町村議会の平均開催日数は52日）

それだけ我町議会は、議会活動が活発に展開されているとも言えるので

このような町議会では、委員会に於ける議論の記録を、今年度より従来の業者委託から、パソコンでの即時編集システムに変更をいたしました。こ

れによって年間の議事録作成費用が約200万円削減できます。

また、このシステム導入により、委員会での発言・議論がルール化され円滑かつ的確に行われることとなります。

これらのことも議会改革の一環です。

委員会の傍聴もできますので多くの方に議会へお出で頂きたいと願っております。

※議会へのご意見をお待ちしております。
◆議長へのメール：simegityo@yahoo.co.jp



スポーツ指導員制度の導入

新学習指導要領の中に“部活の意義”が明確に位置づけられた。

これを機に、外部指導者を確保して技術レベルの向上に取り組んで頂きたい。

〔吉田議員・平成20年9月定例会での質問〕

現在、志免中、東中を合わせて10人の方が指導にあたっている。12人分の予算(84万円)を計上しているので、今後とも体育協会などと協議をし、外部指導者の確保に努める。



▲志免中学校の部活のようす

委員会視察

総務文教常任委員会

志免中央小学校の大規模改修工事に伴い、校舎および新築された図書館やコンピュータールーム(41台※各学校とも同数)などの特別教室の活用、利用状況を視察。

不慣れな手つきでパソコンを操作する子どもたち、技術を習得すること共に情報モラル教育もしつかりと行うべきである。

校舎内は、床や壁は従来のコンクリートから木へと変られて、全体的に暖い雰囲気校舎に生まれ変わっています。

23年度から始まる外国語活動にそなえて、トイレなどの表示板も英語で表示されるなど、先生方の思いを感じることができた。



▲英語で表示されたトイレ（中央小学校）

厚生常任委員会

6月3日に篠栗町の小規模多機能型ホーム「こころの家」を視察。

介護者の都合に合わせて随時訪問や宿泊を組み合わせ、24時間365日、スタッフのサービス提供があり、在宅介護を支援する地域密着型サービスであるが、人件費等がかかり、経営状況は厳しいとのことでした。こういった施設が地域には必要で、もっとふえてほしいと熱心に語られた。

やり方によっては経営も安定できるとのこと。

志免町でも開所されることを期待したい。



▲篠栗町「こころの家」

建設常任委員会

6月17日、3月議会で議決された「焼却場跡地整備委員会設置条例」の制定を受け、跡地の現状について視察を行なった。

今後は、整備委員会のメンバーの決定をうけ、跡地整備の協議がなされることとなっている。

また汚水処理、清掃が全て終了した桜丘終末処理場の視察も合わせて行なった。

5月までに汚泥の処理は終了しているが、施設の解体、整理などを経て整地がなされた後、利用方法などについては、地域の皆さんの意見を聞きながら決定して行くこととなっている。



▲役目を終えた桜丘終末処理場